

第63回 教育研究評議会 議事録

日 時 平成21年 6月11日(木)
13時30分～14時40分
場 所 事務局第1会議室

出席者

学長(議長)	鈴木
理事	國分, 溝口, 斉藤
副学長	山田
教育人間科学部	小野, 須川, 高橋, 間嶋
経済学部	大門, 秋山, 植村, 金澤
経営学部	八木, 茂垣, 山倉, 山口
国際社会科学部	池田, 小林, 柳
工学研究院	石原, 河村, 田村
工学部主事	森下
環境情報研究院	有馬, 佐土原, 藤原, 松本
附属図書館長	矢内
教養教育主事	高木

議 事

I 議事録確認

第62回議事録(案)について, 原案のとおり確認した。(資料1)

II 報告事項

1. 議長報告

議長から, 次の事項について報告があった。

- (1) 元学長 太田時男氏ご逝去(6/9)
- (2) 平成20年度教育研究高度化経費・学長裁量経費成果報告会実施(5/18)
- (3) 国立大学協会関東・甲信越地区支部会議出席(5/26)
- (4) 国立大学協会理事会出席(5/27)
- (5) ベストティーチャー賞授与式(11名を表彰)(5/28)
- (6) 平成21年度横浜市立大学・横浜国立大学合同役員懇談会開催(5/29)
- (7) 横浜開港150周年記念式典出席(5/31)
- (8) 神奈川県教育委員会懇談会開催(6/8)
- (9) 横浜市内大学間学術・教育交流協議会役員会・総会開催(6/8)
・今年度から2年間, 本学が会長校となった。
- (10) 平成21年度教育研究高度化経費第1次配分(57件, 211,198千円)(資料2-1)

2. 委員会報告

議長から, 委員会の開催状況について, 資料2-2のとおりである旨報告があった。

3. 部局等報告

各部局等から、次の事項について報告があった。

- (1) 理事（総務・研究担当）
 - ・日本学術振興会平成22年度学術システム研究センター研究員候補者の推薦依頼
 - ・平成22年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞及び若手科学技術者受賞候補者の推薦依頼
- (2) 理事（教育担当）
 - ・YNUイニシアティブ策定に関するタスクグループの設置
 - ・清陵祭実施謝辞
- (3) 理事（財務・施設担当）
 - ・平成21年6月期の期末手当及び勤勉手当に関する給与改定（資料3-1）
 - ・平成21年度業務の合理化・簡素化に向けた改善策の策定（資料3-2）
 - ・平成20年度経費節減及び予算収入増に伴う方策進捗状況（資料3-3）
 - ・大岡地区再開発事業の進捗状況
- (4) 副学長（評価担当）
 - ・第4回国際みなとまち大学リーグ国際セミナー開催謝辞
 - ・海外リエゾンオフィスの設置（資料3-4）
 - ・横浜国立大学教員海外研修制度による研修教員の決定（資料3-5）
 - ・サイエンスカフェの開催予定（7/4開催：山梨特任助教）（参考-パンフレット）
 - ・平成21年度GP等申請（資料3-6）
 - ・国立大学法人の組織及び業務全般の見直し（資料3-7）
- (5) 教育人間科学部長
 - ・教育人間科学部学校教育課程障害児教育コースの名称変更（平成22年4月から）
- (6) 経済学部長
 - ・平成21年度春季国立大学法人12大学経済学部長及び事務長会議（回覧資料）
- (7) 工学研究院長
 - ・第59回国立大学工学部長会議・総会（回覧資料）
 - ・工学部建設学科シビルエンジニアリングコースの名称変更（平成22年4月から）
- (8) 教養教育主事
 - ・平成21年度国立大学教養教育実施組織会議及び事務協議会

III 審議事項

1. 国立大学法人横浜国立大学客員教授等称号授与規則の一部改正（案）について

理事（総務・研究担当）から資料4に基づき、本学の国際戦略に沿った研究交流・研究者交流を一層推進するため、海外に常勤職を持つ優秀な研究者を客員教授等として招へいできるよう、称号を付与できる資格等の見直しを図ることに伴う客員教授等称号付与規則の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2. 平成20事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について

副学長（評価担当）から資料5に基づき、国立大学法人評価委員会に提出する平成20年度の教育研究活動、業務運営面等の実績報告書案について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

3. 第二期中期目標・中期計画（素案）について

副学長（評価担当）から資料6に基づき、第二期中期目標・中期計画の素案について、総務省の政策評価・独立行政法人委員会の「国立大学法人の主要な事務及び事業の改廃に関する勧告の方向性」及び第28回国立大学法人評価委員会総会で示された「国立大学法人の組織及び業務全般の見直し」を踏まえ、部局等の意見等を反映させた内容としたものである旨説明があり、審議の結果、承認された。

なお、委員から、中期目標・中期計画の内容を、教職員に解りやすく一枚にまとめた資料を作成するよう依頼があった。

4. 平成22年度概算要求事項（案）について

理事（総務・研究担当）及び理事（財務・施設担当）から資料7-1～7-3、資料8に基づき、組織要求事項、特別経費（プロジェクト分）、設備機器の整備に関するマスタープランについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、最終的な要求事項については、現在、文部科学省と折衝中であることから、役員会一任とした。

5. 平成20年度剰余金（予定）の活用について（案）

理事（財務・施設担当）から資料9に基づき、剰余金（予定）の活用について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

V その他

1. 平成20年度決算（案）について

財務部財務分析室長から資料10に基づき、平成20年度決算（案）について説明があり、意見を徴した結果、原案のとおり経営協議会に付議することとした。

以 上